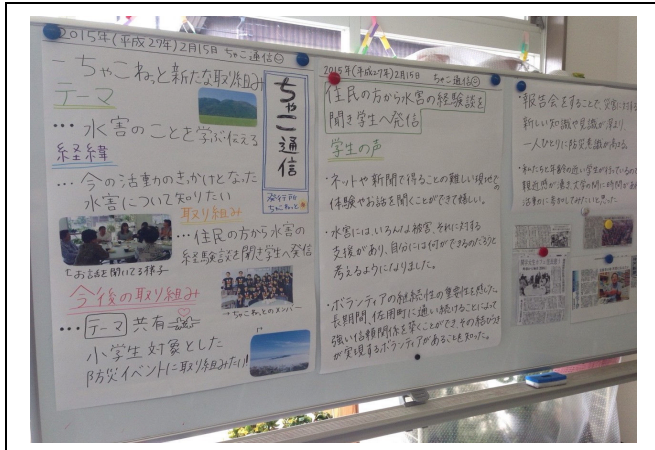


平成 26 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	関西学院ヒューマンサービスセンター チャコネット部門
活動テーマ	兵庫県佐用町久崎における災害ツーリズムのための人材育成



私たちは、今年から災害ツーリズムの活動を行っています。その第一歩として今年の水害のことを「思い出す」をテーマに活動を行いました。水害が起きて5年目の節目として、住民の方の防災意識向上に繋げるため、当時の記憶の風化を止めることを目標に活動してきました。

具体的には、月に一度実際に久崎に足を運び、住民の方に水害当時のお話を伺いました。毎月利用しているコミュニティカフェで、学生に対し数人の住民の方をお呼びして、お話をして頂きました。水害当時の状況や困ったこと、やっておいてよかったことなど貴重なお話を聞くことができました。これによって住民の方に当時の記憶を思い出してもらっただけでなく、私たち自身も水害について詳しく知ることができ、とてもいい機会になりました。

また、聞いたお話をまとめ、学内で学生に発表する機会を設けました。さらに、学生の感想や意見を住民の方に伝えることで水害の記憶の共有に繋がりました。その中で「ボランティアは堅いイメージだったけど、意外と身近にあるのだと感じた」という学生の感想が多く印象に残っています。瓦礫撤去などの肉体的サポートだけではなく、コミュニティカフェのように住民の方とお話することで交流を図ることもボランティアといえるのだと思います。

このように、住民の方に水害の記憶を思い出してもらえたこと、私たち学生が水害についてより知ることができたことで、住民の方だけでなく私たち学生の防災意識が高まったと感じます。今後は、個々の防災意識を「共有する」ことを目的とし、さらに多くの人に伝えていくことも視野に入れ、活動に取り組んでいきたいと考えます。